

# 令和 2 年度事業実績について



### 令和2年度の主な取組

#### <主催事業>

- ◆「福島議定書」事業

#### <その他事業>

- ◆みんなでエコチャレンジ
- ◆事業者向け省エネ対策推進事業
- ◆未来を創る子どもたちの省エネ意識向上事業
- ◆地球にやさしいふくしまライフスタイル普及啓発事業
- ◆ライトダウンキャンペーン・クールアースデー
- ◆食品ロス削減推進事業
- ◆住宅用太陽光設備等設置補助事業
- ◆省エネルギー住宅改修補助事業



### 地方会議の活動

- ◆普及啓発活動
- ◆環境保全活動への参加





### 「福島議定書」事業

#### 概要

事業所・学校等が、自ら二酸化炭素排出量削減等の削減目標を定め、知事と議定書を取り交わし、自主的に省エネ・省資源に取り組む事業。排出量の削減状況や工夫を凝らした活動等の実績を踏まえ、優秀な取組について表彰。



#### 「福島議定書」事業参加のメリット

エコドライブ・省エネのアドバイザー無料派遣が利用できます！

省エネ設備の設置等を補助する県の制度に応募できます！

参加事業所として県が広報します！  
(イベント・広報)

優良な取組事業所を表彰します！  
(毎年2月予定)



優秀事業者の取組のポスター展示

#### 福島議定書

(従来編)

わたしたちは、ふるさとの環境を守り  
未来につなぐため、自ら目標を定め、  
地球温暖化対策の取組を実践します。

令和 年 月 日

事業所名

代表者の役職 代表者の氏名

福島県知事 内閣 雅雄

印



### 「福島議定書」事業

#### 令和2年度実績

約4,000トンの二酸化炭素を削減  
(約950世帯の1年分の排出量相当)

◆ **1,969団体**が参加しました。

(内訳) 学校：329校、事業所：1,640団体（上級編：16団体を含む）

◆ 特に優秀な取組を行った団体を表彰しました。

(事業所版) 従来編	最優秀賞	3団体	優秀賞	3団体	分野賞	7団体
	団体部門賞	1団体				
上級編	最優秀賞	1団体	優秀賞	1団体	入賞	1団体
(学校版)	最優秀賞	5団体	優秀賞	5団体	入賞	7団体
	特別賞	3団体				



集合写真(事業所版)



集合写真(学校版)



### 「みんなでエコチャレンジ」

#### 概要

手軽に出来る「福島エコ道」の実践や電気使用量の確認等を通して、家庭での省エネ・省資源に取り組む事業。

『福島エコ道』実践で、まずはCO<sub>2</sub>を1%削減しましょう。

#### 「みんなでエコチャレンジ」参加のメリット

省エネ活動の成果が分かります！

(省エネ活動を森林単位に換算、任意で前年の電気使用量と比較)

抽選で商品が当たります！

応募された方の中から抽選で福島県オリジナル米「天のつぶ」2kgまたは、LED電球をプレゼント！



#### 福島エコ道の実践

- 1 早寝・早起き・家族団らん(同じ部屋で照明を共有)を心がけ、使わない部屋の照明はこまめに消す。
- 2 テレビを見ないときは主電源を切る。
- 3 エアコンのフィルターを月1回程度掃除する。
- 4 食器を洗うときは温度設定を低めにし、夏場はお湯の使用を控える。
- 5 冷蔵庫を開けている時間を短くし、物を詰め込み過ぎない。
- 6 水道やシャワーはこまめに止める。
- 7 室温は夏は28℃、冬は20℃を目安にし、冷暖房は必要な時だけつける。
- 8 車を運転するときは、エコドライブを実践する。(ふんわりアクセル「eスタート」、加減速の少ない運転、早めのアクセルオフ、アイドリングストップなど)
- 9 ①物を大切に使いゴミを減らす(リデュース)、②繰り返し使う(リユース)、③資源として再利用する(リサイクル)といった3R(スリーアール)を心がける。
- 10 お買い物をするときは、環境のことを考えて商品を選ぶ。(地元の旬の食材(輸送エネルギーが少ない)、エコマーク等がついた商品など)

#### 令和2年度実績

◆ **3, 347世帯**が参加しました。





## 事業者向け省エネ対策推進事業

### 概要

地域ぐるみで省エネを推進するため、県内の中小企業を対象に省エネ設備の導入・改修に係る費用の一部を助成。

### 要件等

- ◆補助対象設備  
高効率照明（LED照明）、高効率空調、  
電気冷蔵庫、電気冷凍庫、  
BEMS（ビル・エネルギーマネジメントシステム）
- ◆補助率  
1 / 3以内
- ◆補助額  
上限額：80万（BEMS併設は100万円）  
※補助率・補助額は一定の要件での優遇制度あり
- ◆要件
  - ・「福島議定書」事業への参加（2年間）
  - ・「みんなでエコチャレンジ」事業への協力（2年間）
  - ・省エネアドバイザーの診断の受診 など

### 令和2年度実績

◆補助件数：34件

約224トンの  
二酸化炭素を削減  
(約54世帯の1年分の  
排出量相当)





## 未来を創る子どもたちの省エネ意識向上事業

### 概要

環境への負荷を低減するライフスタイルへの転換を促進するため、子どもたちに環境保全に関する意識啓発活動を行うとともに、児童・生徒を通して家庭や地域における省資源・省エネルギーの意識醸成を図る。

### 令和2年度実績

#### エコ七夕事業



- ◆対象：幼稚園、保育園、子ども園向け
- ◆内容：環境啓発を目的とした紙芝居の読み聞かせ、エコについての思いを記入した短冊の飾り付け

参加園数  
102園

#### 環境活動 スタート事業



- ◆対象：中学生～高校生向け
- ◆内容：専門家等の派遣、地球温暖化による環境変化等についての講演

講師派遣回数  
7回



### 未来を創る子どもたちの省エネ意識向上事業

令和2年度実績

応募作品数  
2,545点

#### ふくしまエコライフ絵はがきコンテスト事業



最優秀賞(県知事)受賞作品の例



県教育長賞受賞作品の例



受賞作品を掲載したカレンダーを作成

- ◆対象：小学生～高校生向け
- ◆内容：地球にやさしい生活をテーマにした絵はがきの募集、優秀な作品の表彰
- ◆展示：県立博物館等（7会場）







### 地球にやさしいふくしまライフスタイル普及啓発事業

#### 概要

廃棄物の減量化や再利用・再資源化、省エネルギー、省資源など、地球にやさしいライフスタイルの普及を促進する

#### 令和2年度実績

##### マイバッグ促進普及事業

- ◆内容：  
容器包装の代表例であるレジ袋削減を推進するため、「マイバッグ推進デー協力店」の拡大を図るとともに、街頭啓発等を実施



協力店  
2,256店舗

##### マイボトル・マイカップ 推進事業

- ◆内容：  
マイボトル・マイカップの取組を推進し、プラスチックごみ削減のキャンペーンを展開



連携店  
390店舗



## ライトダウンキャンペーン・クールアースデー

### 概要

6月21日（日）【夏至】から7月7日（火）【クールアース・デー】まで、県庁内の執務室や廊下・ホール等で可能な範囲での時間外消灯を実施。最終日である**7月7日（火）【クールアース・デー】に県庁一斉消灯**を実施。

### 令和2年度実績



【県庁】消灯前



【県庁】一斉消灯



## 食品ロス削減推進事業

### 概要

まだ食べられるのに捨てられている食品 = **食品ロスを減らすため**、「もったいない！食べ残しゼロ推進運動」を実施し、普及啓発活動を展開。

### 令和2年度実績

#### 食べ残しゼロ協力店・ 事業所登録事業

登録数  
582店舗

- ◆対象 県内の飲食店、食料品小売店など
- ◆主な認定要件（2つ以上実践）
  - 飲食店・宿泊施設の場合
    - ・食べ残しゼロの呼び掛けの実践
    - ・食材の仕入れ、使い切りの工夫
    - ・持ち帰り希望者への対応 など
  - 食料品小売店等の場合
    - ・消費期限等が近い商品の値引き販売
    - ・ばら売り、量り売り等による販売
    - ・閉店間際等の値引き販売 など

#### 食べ残しゼロ協力店・ 事業所取組支援事業

配布数  
14,250個

- ◆内容  
環境省主催のコンテストで、知事賞を受賞したデザインの持ち帰り容器を協力店に配布



令和2年度福島県知事賞受賞作品



## 住宅用太陽光設備等設置補助事業

### 概要

一般家庭における再生可能エネルギー設備の導入を支援するため、太陽光パネル、蓄電池の設置等にかかる初期投資費用を軽減する

### 要件等

#### ◆補助対象設備

- ①太陽光発電
  - ②蓄電池／電気自動車充電設備（V2H）
- ※それぞれに要件あり

#### ◆補助額

- ①太陽光発電  
最大16万円 ※4万円/kW（4kW分まで）
- ②蓄電池／V2H  
次のうちどちらかを選択  
蓄電池：最大20万円 ※4万円/kWh（5kWh分まで）  
V2H：定額（上限10万円）



### 令和2年度実績

#### ◆補助件数

- ①太陽光発電：2,405件
- ②蓄電池：470件
- V2H：8件





## 省エネルギー住宅改修補助事業

### 概要

住宅の省エネルギー化を促進するため、県内の既存戸建住宅の断熱改修に対して補助金を交付。

### 補助額

- ◆補助対象  
県内既存戸建住宅の断熱改修に係る経費
- ◆補助額（工事費の1/2以内）
  - ①補助率1/2  
上限120万円（寒冷地は150万円）
  - ②補助率1/3  
上限 80万円（寒冷地は100万円）※補助率は改修内容により変わる

### 令和2年度実績

- ◆補助件数： **92件**

